

東北大学法科大学院教員紹介（専任教員）

中林 暁生 NAKABAYASHI Akio

学歴等				
年月	事項			
平成 5 年 4 月 平成 9 年 3 月 平成 9 年 4 月 平成 11 年 3 月	東北大学法学部法学科入学 東北大学法学部法学科卒業 東北大学大学院法学研究科博士課程前期 2 年の課程入学 東北大学大学院法学研究科博士課程前期 2 年の課程修了（修士（法学））			
職歴				
年月	事項			
平成 11 年 4 月 平成 12 年 4 月 平成 16 年 4 月 平成 19 年 4 月	東北大学法学部助手（～平成 12 年 3 月） 東北大学大学院法学研究科助手（～平成 16 年 3 月） 東北学院大学法学部法律学科講師（～平成 19 年 3 月） 東北大学大学院法学研究科准教授（現在に至る）			
研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	備考
[著書]				
1. 世界のポジティブ・アクションと男女共同参画	共著	平成 16 年 3 月	東北大学出版会	(321-339 頁) 総頁数 354 頁
2. 憲法のレシピ	共著	平成 19 年 4 月	尚学社	(102-110 頁) 総頁数 347 頁
3. 岩波講座 憲法 2 人権論の新展開	共著	平成 19 年 8 月	岩波書店	(263-282 頁) 総頁数 309 頁
4. 基本憲法	共著	平成 21 年 4 月	悠々社	(124-144 頁) 総頁数 366 頁
5. 憲法理論の再創造	共著	平成 23 年 3 月	日本評論社	(77-89 頁) 総頁数 536 頁

6. 表現の自由 I——状況へ	共著	平成 23 年 5 月	尚学社	(197-220 頁) 総頁数 598 頁
7. 判例プラクティス憲法	共著	平成 24 年 2 月	信山社	(108-133 頁) 総頁数 463 頁
8. 憲法論点教室	共著	平成 24 年 9 月	日本評論社	(121-128 頁) 総頁数 212 頁
9. 今を生きる——東日本大震災から明日へ！ 復興と再生への提言——3 法と経済	共著	平成 25 年 2 月	東北大学出版会	(3-14 頁) 総頁数 351 頁
10. 論文式試験の問題と解説 公法編 2006～ 2011 年	共著	平成 25 年 2 月	日本評論社	(8-15 頁 [対話], 16-27 頁, 63-73 頁 [対話], 74-84 頁) 総頁数 310 頁
[論文]				
1. 違憲な条件の法理の成立	単著	平成 12 年 3 月	東北法学 18 号	101-158 頁
2. 違憲な条件の法理	単著	平成 13 年 4 月	法学 65 巻 1 号	33-73 頁
3. 「表現の自由」論の可能性 (一)	単著	平成 15 年 6 月	法学 67 巻 2 号	90-152 頁
4. 「表現の自由」論の可能性 (二・完)	単著	平成 15 年 8 月	法学 67 巻 3 号	40-104 頁
5. 給付的作用と人権論	単著	平成 19 年 10 月	法学教室 325 号	24-30 頁
6. 二重の基準論	単著	平成 20 年 5 月	法学セミナー641 号	21-23 頁
7. 憲法判例を読みなおす余地はあるか——最高 裁と下級審	単著	平成 20 年 6 月	法律時報 80 巻 6 号	55-60 頁
8. 判例を読む	単著	平成 21 年 4 月	法学教室 343 号	22-28 頁
3. 違憲な条件の法理の展開 (1)	単著	平成 21 年 10 月	法学 73 巻 4 号	1-29 頁
10. 法の支配	単著	平成 21 年 11 月	法学セミナー659 号	20-23 頁
11. 伝統的パブリック・フォーラム	単著	平成 22 年 1 月	法学 73 巻 6 号	188-208 頁
12. 憲法・天皇・政治 (上)	単著	平成 22 年 9 月	法学セミナー669 号	42-45 頁
13. 憲法・天皇・政治 (中)	単著	平成 22 年 10 月	法学セミナー670 号	54-57 頁
14. 憲法・天皇・政治 (下)	単著	平成 22 年 11 月	法学セミナー671 号	50-53 頁
15. 「政府の言論の法理」と「パブリック・フォー ラムの法理」との関係についての覚書	単著	平成 23 年 3 月	企業と法創造 7 巻 5 号	88-92 頁
16. ガイダンス	単著	平成 23 年 4 月	法学セミナー676 号	78-82 頁
17. 下級審の裁判例を通して「判例」を読む	単著	平成 23 年 5 月	法学セミナー677 号	64-68 頁

18. 表現する場を提供する国家	単著	平成 23 年 5 月	ジュリスト 1422 号	94-98 頁
19. 謝罪と反論	単著	平成 23 年 7 月	法学セミナー679 号	69-73 頁
20. 権利と特権	単著	平成 23 年 12 月	法学セミナー683 号	72-76 頁
21. 集会と表現	単著	平成 24 年 1 月	法学セミナー684 号	76-82 頁
22. 知る権利	単著	平成 24 年 3 月	法学セミナー686 号	72-77 頁
23. 判例のコンテクストを読む	単著	平成 24 年 5 月号	法学セミナー688 号	50-54 頁
24. コンテクストの多層性	単著	平成 24 年 7 月	法学セミナー690 号	56-60 頁
25. 1952 年 4 月 28 日の 21 条論	単著	平成 24 年 9 月	法学セミナー692 号	44-48 頁
26. 上尾市福祉会館事件最高裁判決の意義	単著	平成 24 年 11 月	法学セミナー694 号	44-49 頁
27. 司法消極主義と司法積極主義	単著	平成 24 年 12 月	法学セミナー695 号	43-47 頁
28. 「政府の言論」と「思想の自由市場」	単著	平成 25 年 2 月	法学セミナー697 号	56-59 頁
29. 憲法判例としての国公法二事件上告審判決	単著	平成 25 年 5 月	法律時報 85 巻 5 号	62-66 頁
[判例評釈・紹介]				
1. 公法判例研究： 県が靖國神社又は護國神社の挙行した例大祭、 みたま祭又は慰霊大祭に際し玉串料、献灯料又は 供物料を県の公金から支出して奉納したことが 憲法 20 条 3 項、89 条に違反するとされた事例	単著	平成 10 年 2 月	法学 61 巻 6 号	194-202 頁
2. 公法判例研究： 市とその外郭団体主催のパネル展に女性の市 民団体が展示した物品を市らが撤去したことが 違法であるとして求めた損害賠償請求が認めら れた事例	単著	平成 15 年 4 月	法学 67 巻 1 号	118-128 頁
3. 公立図書館による図書廃棄と著作者の表現の 自由	単著	平成 18 年 6 月	ジュリスト 1313 号（平 成 17 年度重要判例解 説）	17-18 頁
4. 公立図書館の蔵書と著作者の表現の自由	単著	平成 19 年 2 月	憲法判例百選 I [第 5 版]	154-155 頁
5. 衆議院議員選挙「一票の較差」違憲訴訟	単著	平成 23 年 2 月	判例セレクト 2010[1] （月刊法学教室 365 別 冊付録）	8 頁
[書評]				
1. 長谷部恭男著『憲法の境界』	単著	平成 23 年 2 月	ジュリスト 1416 号	73-73 頁
[コンメンタール・辞典]				
1. 第 15 条〔公務員の選定・罷免権、公務員の全 体奉仕者性、選挙の原則＝普通選挙・秘密選挙〕	単著	平成 23 年 10 月	新基本法コンメンタ ール 憲法（別冊法学セ ミナー210 号）	120-135 頁
[座談会・シンポジウム・学会報告]				

1. 蟻川恒正報告をめぐる質疑応答	共著	平成 22 年 2 月	企業と法創造 6 巻 4 号	183-186 頁 蟻川恒正・阪本昌成・毛利透（他）
2. 公法系科目試験問題	共著	平成 22 年 8 月	法学セミナー668 号	32-45 頁 斎藤浩・小山剛・中林暁生（他）
3. 公法系科目〔第 1 問〕——対話篇	共著	平成 22 年 8 月	新司法試験の問題と解説 2010（別冊法学セミナー203 号）	21-26 頁 小山剛・中林暁生
4. 斎藤一久報告をめぐる質疑応答	共著	平成 23 年 3 月	企業と法創造 7 巻 5 号	138-141 頁 斎藤一久・水島朝穂・中林暁生（他）
5. 水島朝穂報告をめぐる質疑応答	共著	平成 23 年 3 月	企業と法創造 7 巻 5 号	142-148 頁 水島朝穂・中島徹・千國亮介（他）
6. 葛西まゆこ報告をめぐる質疑応答	共著	平成 23 年 3 月	企業と法創造 7 巻 5 号	149-154 頁 葛西まゆこ・内野正幸・戸波江二（他）
7. 中林暁生報告をめぐる質疑応答	共著	平成 23 年 3 月	企業と法創造 7 巻 5 号	170-175 頁 中林暁生・水島朝穂・駒村圭吾（他）
8. 内野正幸報告をめぐる質疑応答	共著	平成 23 年 3 月	企業と法創造 7 巻 5 号	176-181 頁 内野正幸・武田芳樹・中林暁生（他）
9. 武田芳樹報告をめぐる質疑応答	共著	平成 23 年 3 月	企業と法創造 7 巻 5 号	182-186 頁 武田芳樹・内野正幸・中林暁生（他）
10. 公法系科目試験問題	共著	平成 23 年 8 月	法学セミナー680 号	30-42 頁 三宅弘・小山剛・中林暁生（他）
11. 公法系科目〔第 1 問〕——対話篇	共著	平成 23 年 8 月	新司法試験の問題と解説 2011（別冊法学セミナー208 号）	21-25 頁 小山剛・中林暁生
12. 公法系科目〔第 1 問〕——鼎談篇	共著	平成 24 年 8 月	司法試験の問題と解説 2012（別冊法学セミナー216 号）	18-24 頁 山元一・小山剛・中林暁生
13. 山元一報告をめぐる質疑応答	共著	平成 25 年 2 月	企業と法創造 9 巻 3 号	173-179 頁 山元一・江島晶子・横大道聡（他）
14. 宍戸常寿報告をめぐる質疑応答	共著	平成 25 年 2 月	企業と法創造 9 巻 3 号	180-186 頁

15. 連載を振り返って その2	共著	平成 25 年 3 月	法学セミナー—698 号	宍戸常寿・鈴木秀美・中林暁生（他） 54-61 頁 中林暁生・山本龍彦
------------------	----	-------------	--------------	---

[その他]

1. 公法系科目〔第 1 問〕——解説篇	単著	平成 22 年 8 月	新司法試験の問題と解説 2010（別冊法学セミナー—203 号）	27-33 頁
2. 公法系科目〔第 1 問〕——解説篇	単著	平成 23 年 8 月	新司法試験の問題と解説 2011（別冊法学セミナー—208 号）	25-32 頁
3. 公法系科目〔第 1 問〕——解説篇	単著	平成 24 年 8 月	司法試験の問題と解説 2012（別冊法学セミナー—216 号）	25-29 頁

学会及び社会における活動等

年月	事項
平成 12 年 5 月	憲法理論研究会会員（現在に至る）
平成 13 年 12 月	日本公法学会会員（現在に至る）
平成 22 年 10 月	仙台市情報公開審査会委員（現在に至る）
平成 23 年 10 月	全国憲法研究会会員（現在に至る）